

## [気象・海況] 栄養塩が色落ちレベルまで激減, 台風14号の動向に注意!

- ◎台風 現時点で台風14号の進路は定まっていますが、房総半島の南岸を通過する可能性も予報されています。早ければ10日(土)にも最接近し、秋雨前線とともに大雨をもたらす可能性があります。随時、最新の情報を入手し、今後の動向に注視してください。
- 気象 明日10/7(水)からしばらく曇雨天の継続が予報されています。
- 水温 21℃台まで一旦は低下していましたが、日中の気温の上昇に伴い、22℃後半まで再上昇しました。本格的な降下は台風通過後になる見込みです。
- ◎栄養塩 **船橋から大佐和までの全漁場で、窒素とリンともにノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを大きく下回っています。**  
ここ数日の晴天と高気温で赤潮が発生したことが原因です。
- 沖合水 黒潮大蛇行は継続中ですが、東京湾内への強い影響はありません。

表1 水質観測結果(10/5)

	水温	塩分	窒素	リン
船橋	22.9	29.4	53	0
木更津(BC)	22.9	29.2	11	3
富津ベタ	22.7	30.2	9	0
2海ほ下	22.6	32.4	53	11
大貫沖(10)	22.8	32.6	8	3

※ノリの色調保持、健全な生育に必要な栄養塩の基準値  
窒素 100 µg/L リン 10 µg/L

## [今後の留意点] 栄養塩と台風の状況から出庫は当面見合わせを!

- 育苗を開始していない地区は、栄養塩が生育基準値以下まで低下していること、台風の影響が不透明なこと、台風に伴う降雨や時化によって栄養塩の回復が期待できることから、新たな種網の出庫は台風通過後まで控えて下さい。
- 育苗中の地区は、栄養塩の低下に伴うノリ芽の状況や台風の進路や規模などから、様々な対処パターンが求められます。育苗中の木更津地区では、明後日(8日)ノリ芽健全度調査を行いますので、状況を確認したうえで、みなさんと対策を協議したいと思います。